



生きものの“つぶやき”:

「Hey！そこのお嬢ちゃん」

エッセイ:

ある日の午後、公園のベンチで友達と話していたときのこと。突然、目の前に一羽の鳩が現れた。最初は餌でも欲しいのかと思い無視していたが、その鳩はしつこく私たちの足元をうろつき始めた。視線を感じて顔を上げると、鳩と目が合った。その瞬間、鳩は首をくねくねさせながら近づいてきた。まるで街中でナンパでもされているようで、思わず笑ってしまった。鳩は何度か、私たちの周りを回り、あきらめたのか近くの花壇に飛び去っていった。まさか公園で鳩にナンパされるとは思わなかったが、なんとも平和な午後だった。(241字)

生きものの紹介:

カワラバト ハト科カワラバト属。日本では全国規模で生息しているがヨーロッパや中央アジア、北アフリカが原産。

撮影場所・日時:

家の近くの公園(東京都) 2024年8月29日

応募者の自己紹介:

1. 氏名: 青木 優妃
2. 高校・学年: お茶の水女子大学附属高等学校・1年
3. 所属: MAC部(軽音部)

審査員からのコメント:

このハトが考えていることとは絶対に違うはずなのに、擬人化すると、そのようにつぶやいていそうな説得力があります。

都会で暮らすハトが人に慣れてしまっている様子が伝わってきます。